

## 「キャッシュレスの将来像に関する検討会」について

令和 4 年 9 月  
経済産業省**1. 趣旨**

- キャッシュレスの推進は、消費者の利便性向上、店舗の効率化・売上げ拡大、データ利活用の促進に資する重要な取組であり、政府は、成長戦略フォローアップにおいて、「2025年6月までに、キャッシュレス決済比率を倍増し、4割程度とすることを旨とする」こととしている。
- 更なるキャッシュレス決済の利用拡大のためには、「キャッシュレス決済を店舗が納得して選択できる環境整備」と「キャッシュレスを利用できる環境における、消費者のキャッシュレス利用促進」の双方を並行的に進めることが必要とされている。前者については、業界協調等による効率化とそれに伴う加盟店負担の低減の取組や単なる現金の置換えにとどまらない加盟店メリットの具体化が求められ、後者については、消費者のキャッシュレス決済に対する不安を解消できるセキュリティ向上の取組や店舗側についてもキャッシュレス決済導入時の工夫が重要となっている。
- こうした状況を踏まえ、本検討会では、キャッシュレスに係る関係者の特性や実情等を加味した上で、効率化・合理化を図り、キャッシュレスの普及加速に向けた方向性を議論し、キャッシュレス化の意義を改めて見直すとともに、足元の動向や今後想定される技術・ビジネス環境の変化等を見据えたキャッシュレスの将来像について検討を行う。

**2. 議事の取扱い**

- 本検討会は原則として非公開で行う。議事概要は、発言者を明示しない形で案を事務局において作成し、委員及び発言のあったオブザーバーの確認を受けた上で、経済産業省のホームページにて公開する。
- 配布資料は、発表者の了解の取れたものについては、経済産業省のホームページにて原則公開する。
- 本検討会の構成員は、別紙のとおりとし、委員の互選により座長を決定する。ただし、事務局が必要であると認めるときは、構成員を追加することや、その他の関係者の出席を求めることができる。

**3. 事務について**

- 本検討会の事務は、関係部局等の協力を得て、経済産業省 商務・サービスグループ キャッシュレス推進室において行う。

**4. スケジュール**

- 令和4年9月以降全5回程度開催し、年度内にとりまとめを行う。

## キャッシュレスの将来像に関する検討会 構成員名簿

## &lt;委員&gt; ※敬称略・五十音順

井尾 慎之介 ハイ株式会社 パートナーリレーションズ本部長

伊藤 元重 東京大学名誉教授

大澤 康史 株式会社トライアルフィナンシャルサービス 代表取締役社長

川田 博樹 PayPay 株式会社 CEO 室 室長

福本 勇樹 株式会社ニッセイ基礎研究所金融研究部 金融調査室長

堀 慎太郎 三井住友カード株式会社 経営企画部 部長 兼 広報室長 兼 サステナビリティ推進室長

丸山 弘毅 株式会社インフキュリオン 代表取締役社長

宮城 徹 UPSIDER 株式会社 代表取締役社長

渡邊 賢 株式会社エヌ・ティ・ティデータ IT サービス・ペイメント 事業本部  
ード&ペイメント事業部 戦略・ビジネス企画統括部 統括部長

渡辺 壮一 ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社 政府渉外部長

## &lt;事務局&gt;

経済産業省 商務・サービスグループ キャッシュレス推進室

## &lt;オブザーバー&gt;

一般社団法人 キャッシュレス推進協議会

一般社団法人 日本クレジット協会

一般社団法人 Fintech 協会

一般社団法人 全国銀行協会

一般社団法人 日本資金決済業協会

EC 決済協議会

日本クレジットカード協会

## &lt;関係省庁&gt;

金融庁

以上